

購読の申し込みは
日本医労連へ

購読料 年間1,500円(送料込)
(組合員の購読料は組合費に含む)
送金口座 中央労金荒川支店(普通預金)1123296
郵便振替 00160-6-84866

ホームページ http://www.irouren.or.jp/
電子メール n-ask@irouren.or.jp

医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

戦後70年、フクシマ原発事故4年 》》 戦争法案反対

核兵器廃絶・NoNukesを さらに広げよう



原水爆禁止世界大会

被爆70年。被爆者の平均年齢が80歳を越えることで、核兵器も戦争も二度と繰り返してはならないと、8月4日〜6日に広島で、8月7日〜9日に長崎で、原水爆禁止世界大会が開催されました。今回の世界大会は、戦争法案にも廃案を求める意思が示されました。

8月4日〜6日、原水爆禁止世界大会・広島が行なわれました。被爆70年「核兵器のない平和で公正な世界」をめざして、被爆者、市民、全国からの参加者が反核平和の想いを一つにしました。核兵器使用も戦争も二度と繰り返してはならないという思いを胸に、4日は3300人、5日は6日は各5500人が参加しました。総会では全労連・小田

安倍さん、もう白旗をあげなさい

4日の開会総会は、広島県立総合体育館で行なわれました。海外代表も多数参加する中、総会議長を日本医労連憲法・平和対策委員会」を担当した煙崎久美子さんが勤めました。総会では全労連・小田

川議長の開会宣言、俳優の宝田明さんの来賓あいさつ、国民平和大行進の通し行進者による決意表明などが行なわれました。

来賓あいさつをした宝田明さんは、ビキニ水爆実験と重ねた映画「ゴジラ」への思いと、自身が満州からの引き上げ者であることを語り、今の戦争法案について「安倍さん、もう白旗をあげなさい」と訴えました。

多くの被爆者たちが被爆体験を語る

5日は、広島市内でフォーラムや分科会、動く分科会など様々なテーマで取り組まれました。今年には被爆70年、被爆者の平均年齢が80歳を越えていることから、各分科会で被爆者からの被爆体験が多く語られました。

「非核三原則」に触れない安倍首相に怒りの声

6日8時15分、広島赤十字病院殉職者慰霊祭には25名が参加し、黙とう後、献花をし「核兵器のない平和な世界」を誓いました。

同時刻には、広島市主催の平和祈念式典が広島平和公園で開かれました。式典には被爆者や遺族、市民5万5000人が参加しました。松井広

広島



島市長の「平和宣言」では、核兵器廃絶に向けた流れを加速させる決意と武力に頼らない平和保障の仕組み、憲法が示す平和への道筋を広める事が訴えられました。

この式典であいさつをした安倍首相は、参列した歴代首相で初めて「非核三原則」に触れず、会場からは「戦争法案を撤回しろ」と声が起こりました。

核兵器廃絶・戦争法案廃案の決意をあたりに!

閉会総会「被爆70年・ヒロシマ」は、開会総会と同じ県立総合体育館で行なわれました。壇上には、核兵器廃絶や戦争法案廃案の横断幕を掲げ

しっかり学んだ!産別学習交流会

8月5日の夕方から、広島市民病院で「日本医労連産別学習交流会」が開催され、41名が参加し、奥山日本医労連副委員長から「日米統合軍つくり・実態」と題した学習会や、長野の川畑さんからNPT(核不拡散条約検討委員会)ニューヨーク行動の報告を受けました。



現地代表であいさつする桜井和春広島県医労連執行委員長

脈路

日本航空のジャンボ機が御巣鷹山に墜落し、520人も命が失われた事故から30年たった▼日本航空(JAL)は、この事故前も多くの事故を起こしていた。繰り返される事故に、利益優先の体質があることが明らかに。さらに会社の方針に物言う労働組合を敵視し組合員を狙い撃ちにした退職強要や解雇を繰り返した▼JALは、御巣鷹山の事故の教訓から「絶対安全の確立」はじめ、「労使関係の安定・融和」など「4つの誓い」を掲げた。しかし、事故後もJALは合理化と労働組合の敵視を続け、2012年12月には165人のパイロットと客室乗務員の大量解雇をした▼さらに「利益なくして安全なし」の掛け声とともに、少ない人員で無理な運航や整備、パイロットの安全教育すら削った。その結果、パイロットの流出が止まらない事態が起こっているという▼医療現場も同様である。経営側の合理化方針が職員に刷り込まれ、人員不足を業務の合理化や個人の負担で補い、そして不払い残業、KKR札幌の過労自死はその典型事例ではないか。看護師の離職も止まらない。「赤字だから、人がいないから仕方ない」と諦めてはいないか?それで労働組合がチェック機能を果たしていると言えるだろうか?私たちの望みは「安全安心の医療と笑顔で働き続けられる職場」。さあ秋闘、労働組合の力が試されている。

分野から 運動の力を強く大きく



原水爆禁止世界大会・長崎

戦争法案の慎重審議を求めた長崎市長に大きな拍手

原水爆禁止世界大会・長崎は、8月7日～9日に5000人余りが参加し、7日には「長崎のつどい」、8日には「フォーラム・テーマ別集会」、9日には「被爆70年ナガサキデー集会」を行いました。

被爆者からの懸念の訴え

「フォーラム・テーマ別集会」は、「核兵器と原発」「青年のひろば」など12の集会在行なわれました。「青年のひろば」では、被爆体験を絶やしてはならないと懸念に語る被爆者の声に、多くの青年が耳を傾けました。

閉会総会「被爆70年ナガサキデー集会」は、高校生1万人署名の活動報告、「長崎からよびかけ」の採択などが行なわれました。

「長崎のつどい」は、長崎市民会館で行なわれ、5000人が参加しました。つどいでは、国民平和大行進の通し行進者や、被爆者からの訴えが行なわれました。自らの被爆体験を語った谷口さんは、戦争法案でも「絶対許してはいけない」と訴えました。

長崎平和宣言 戦争法案の慎重 審議を訴える

9日に長崎市長主催で行われ

た平和式典には、被爆者や市民など6700人が参加しました。

平和式典では、午前11時2分に黙とうをさげた後、田上長崎市長が「長崎平和宣言」を行ないました。宣言の中で田上市長は、日本政府に対して「未来を見据え、核の傘から、非核の傘」への転換について、ぜひ検討してください。」と訴えました。

また、戦争法案についても「70年前に心に刻んだ誓いが、日本国憲法の平和の理念が、いま揺らいでいるのではないかと不安と懸念が広がっています。政府と国会には、この不安と懸念の声を傾け、英知を結集し、慎重で真摯な審議を行うことを求めます。」と訴え、会場からは大きな拍手が起りました。

同式典で挨拶した安倍首相には、「戦争法案を撤回しろ」の声が起りました。

長崎でも産別交流集会

世界大会長崎の産別交流集会には、全国から96名が参加しました。集会では、ミニ学習を行い、長崎被爆地域拡大協議会事務局長の山本さんは、自らの被爆体験とともに、国の指定する原爆被害地域の拡大を求める運動などを紹介。参加者からは、「まるで生命が消え行くのを待っているような国の政策に思わずくやし涙がこぼれた」と、感想が寄せられました。



産別な交流集会でのミニ学習会。国指定の被害地域拡大を訴える山本事務局長

未来ある子どもの保育にかかわる者も 生命を生まだす母親も 戦争法案に廃案の声



三浦書記長とCGT代表団

ノーモア被爆者
ノーモア戦争
海外代表とも懇談

世界大会には各国から140人余の海外代表が参加しました。日本医労連では三浦書記長が、昨年ILO・欧州視察をした際に訪問して交流を深めた、フランス労働総同盟(CGT)と懇談を行ないました。

懇談では、核兵器廃絶や平和の課題の他に、日本医労連が取り組む2016年国際シンポジウムや、社会保障の課題についても、大いに交流をしました。

第61回 in神戸 日本母親大会

8月1日～2日、兵庫・神戸国際展示場で、日本母親大会が開催されました。被爆者70年の今年「戦争法案」廃案一色で、2日間ですべて1万1300人が参加しました。

1日目の全体会は、2会場に分かれ同時開催。第一会場の記念講演では金杉美和弁護士が「憲法13条『個人の尊重』が大切。戦争とは真逆。憲法

の価値は、戦争で死亡した国民がゼロということが証明している」と話されました。第二会場では石川康宏さん(神戸女学院大学教授)が「戦後70年間、運動の力で憲法を維持してきた。憲法通りの政治をめざすために学びましょう」と話されました。

2日目は36の分科会が開かれました。「戦後70年『戦争をする国』にしたいくない!」の分科会には、500名が参加。我が子や孫に負の遺産を残せないと活発な交流が行われました。また、「介護・老後をどう生きる?」分科会は、日本医労連が司会を行ない、420名の参加者で交流しました。活発な交流の後は、認知予防体操で、笑いっぱい体と脳を活性化しました。

2日間大いに交流し、来年開催の石川県にバトンを渡しました。



第47回 保育合研 in東京

7月31日から3日間、第47回全国保育団体合同研究会in東京が開催されました。猛暑の中、全国各地から3日間で1万854名が参加しました。2日目の「事業所内保育・病院内保育所」分科会には16人が参加しました。レポート報告は保育現場から3本出されました。千葉健生病院・くるみ保育所の古澤裕子さんからは「院内保育



認知症予防体操を楽しむ介護分科会参加者




環境づくりに関して報告しました。北海道・特別養護老人ホームもなみの里の橋本智一さんは「院内保育所が果たす役割と課題」として、無認可から認可保育園になっての状況と高齢者との交流など保育実践の報告がありました。

職場・地域、様々な 戦争法案に反対する

決して戦争は許さない

職場からの決議続々

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は「戦争法案」に反対です。



安倍自公政権が国会を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、いつまでも、どこでも、切れ目なく他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での医療戦争に従軍看護婦として戦員された道苦の体験から「ふたたび自衛隊を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和のいのちまもる運動を創設以来60年間、一貫して憲法の最高原則として位置づけ、活動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。
2015年 8月 10日

組織名【えひめメディコープ労働組合・執行委員会】
施設名【高齢者福祉施設・あつたか拓南】5名

命を守る看護師は戦争反対です。
人殺しは嫌いです。

◆全日赤本部
全日赤第70回定期全国大会
特別決議
『日本を再び戦争へ導く「戦争法案」を廃案にし、平和憲法を守りぬこう』(本文略)

◆岩手
岩手医科大学教職員組合
組合事務所
『私は看護師です。後輩の看護師が戦場で働くことは、看護の精神から考えてもとても許せません。兵士を戦場に返す看護はさせられません。』
国立盛岡病院栄養管理室
『戦争は絶対反対です。』
岩手県医療局労働組合
県立中央病院4東病棟
『私達、人間の命を取りあつかう者として、けっして戦争は許されるものではありません。もっと一つの命に向き合った考え方を望みます。法案撤回してください。』

◆東京
東京民医労働医会支部
代々木病院・医療相談室
『住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように相談に応じます。武力で生活・暮らしを守られるとは到底思えません。戦争法案の撤回を求めます。』

◆富山
富山民医労
富山協立病院・西3病棟
『未来たくす子ども達を戦争にまき込まないでください。』
鳴門病院労働組合
鳴門病院4階西病棟
『憲法違反です。絶対に反対します。子どもや孫の時代まで、日本の平和のために「安保法案」には反対します。職場決議します。』
全日本国立医療労働組合
徳島地区協議会
『教えてあげるヒゲの隊長』

◆徳島
鳴門病院労働組合
鳴門病院4階西病棟
『憲法違反です。絶対に反対します。子どもや孫の時代まで、日本の平和のために「安保法案」には反対します。職場決議します。』
全日本国立医療労働組合
徳島地区協議会
『教えてあげるヒゲの隊長』

◆愛媛
えひめメディコープ労働組合
高齢者福祉施設あつたか拓南
『命を守る看護師は戦争に反対です。人殺しは嫌いです。』
旭川荘愛媛病院労働組合
南愛媛療育センター
『戦争には行きません』
香川民医連労働組合
協同病院通所リハビリ
『平和な日本に誇りをもっていきます。戦争について断固反対です。先人達が築いた平和な国を再び戦争をする国へと退化させる事には反対です。』
介護部会
『私達がこの手で持たたいのは、人を殺す兵器ではありません。』

◆熊本
全医労再春社支部
熊本再春社病院病棟一同
『私たちは、戦争に加担するような法案には、賛成できません。まして自衛隊が他国にむけて武器を取れば、当然日本にむけて戦争ははじまります。その時その時で動いていく戦争法案は即廃案にすべきです。若い未来ある若者・子供たちを守りましょう。』
◆長崎
全日赤長崎単組
長崎原爆病院
『国民の生命、財産をおびやかす安保法制には反対します。国民の生命、声を大事にし、しっかりとした議論を求めます。』

◆香川
香川民医連労働組合
協同病院通所リハビリ
『平和な日本に誇りをもっていきます。戦争について断固反対です。先人達が築いた平和な国を再び戦争をする国へと退化させる事には反対です。』
介護部会
『私達がこの手で持たたいのは、人を殺す兵器ではありません。』

戦争法案反対、憲法守れ
医療・介護・福祉にはたらく者の意思をしめそう

新聞意見広告運動にご協力を

日本医労連
03-3875-6270

9月5日(土) 朝日新聞掲載予定

ご協力下さい。
戦争法案反対意見広告

日本医労連は、「戦争法案」に断固反対する社会的アピールのために、新聞に意見広告を掲載します。現在、そのための意見広告運動に取り組んでおり、団体・個人からの賛同募金を募っています。団体

◆富山
富山協立病院・西3病棟
『未来たくす子ども達を戦争にまき込まないでください。』
鳴門病院労働組合
鳴門病院4階西病棟
『憲法違反です。絶対に反対します。子どもや孫の時代まで、日本の平和のために「安保法案」には反対します。職場決議します。』
全日本国立医療労働組合
徳島地区協議会
『教えてあげるヒゲの隊長』

◆熊本
全医労再春社支部
熊本再春社病院病棟一同
『私たちは、戦争に加担するような法案には、賛成できません。まして自衛隊が他国にむけて武器を取れば、当然日本にむけて戦争ははじまります。その時その時で動いていく戦争法案は即廃案にすべきです。若い未来ある若者・子供たちを守りましょう。』
◆長崎
全日赤長崎単組
長崎原爆病院
『国民の生命、財産をおびやかす安保法制には反対します。国民の生命、声を大事にし、しっかりとした議論を求めます。』

◆香川
香川民医連労働組合
協同病院通所リハビリ
『平和な日本に誇りをもっていきます。戦争について断固反対です。先人達が築いた平和な国を再び戦争をする国へと退化させる事には反対です。』
介護部会
『私達がこの手で持たたいのは、人を殺す兵器ではありません。』

戦争法案反対、憲法守れ
医療・介護・福祉にはたらく者の意思をしめそう

新聞意見広告運動にご協力を

日本医労連
03-3875-6270

9月5日(土) 朝日新聞掲載予定

◆徳島
鳴門病院労働組合
鳴門病院4階西病棟
『憲法違反です。絶対に反対します。子どもや孫の時代まで、日本の平和のために「安保法案」には反対します。職場決議します。』
全日本国立医療労働組合
徳島地区協議会
『教えてあげるヒゲの隊長』

◆愛媛
えひめメディコープ労働組合
高齢者福祉施設あつたか拓南
『命を守る看護師は戦争に反対です。人殺しは嫌いです。』
旭川荘愛媛病院労働組合
南愛媛療育センター
『戦争には行きません』
香川民医連労働組合
協同病院通所リハビリ
『平和な日本に誇りをもっていきます。戦争について断固反対です。先人達が築いた平和な国を再び戦争をする国へと退化させる事には反対です。』
介護部会
『私達がこの手で持たたいのは、人を殺す兵器ではありません。』

◆熊本
全医労再春社支部
熊本再春社病院病棟一同
『私たちは、戦争に加担するような法案には、賛成できません。まして自衛隊が他国にむけて武器を取れば、当然日本にむけて戦争ははじまります。その時その時で動いていく戦争法案は即廃案にすべきです。若い未来ある若者・子供たちを守りましょう。』
◆長崎
全日赤長崎単組
長崎原爆病院
『国民の生命、財産をおびやかす安保法制には反対します。国民の生命、声を大事にし、しっかりとした議論を求めます。』

◆香川
香川民医連労働組合
協同病院通所リハビリ
『平和な日本に誇りをもっていきます。戦争について断固反対です。先人達が築いた平和な国を再び戦争をする国へと退化させる事には反対です。』
介護部会
『私達がこの手で持たたいのは、人を殺す兵器ではありません。』

趣旨説明する室岡書記長、木幡センター長

党派こえて意見書可決

特別委員会の委員長にお礼のあいさつに行った際、「介護報酬引き下げの事で自分でも何かしたいといけない」と思っていたところに

皆さんの意見書が来たのでとりあげました。」と語っていました。北海道は全国で最も介護事業所の廃止、倒産が多く、介護事業所が厳しい経営にさらされ、多くの介護労働者が退職、離職しており介護人材の確保が深刻な問題となっていました。そのような背景があり党派を超えて北海道議会としての意見書が可決されたと考えます。

地方議会で報酬再改定訴え



7月10日北海道議会で「介護報酬の見直し等に関する意見書」を全会一致で可決しました。北海道医労連が「介護に笑顔北海道連絡」に働きかけ、北海道議会に「介護報酬引き上げの再改定を求める請願書」を提出しました。その結果、北海道議会の少子・高齢社会対策特別委員会は「介護報酬見直し等に関する意見書」として北海道議会に提出し全会一致で可決されました。道議会で私たちが提出した意見書の趣旨を汲んだ意見書が可決されること極めて珍しく貴重な成果です。

北海道医労連では、4月より「介護報酬再改定を求める意見書」の採択を目指して「STOP介護崩壊」のスローガンを掲げ自治体キャラバンを行っていました。6月24日の札幌市議会各会派要請行動に22名、7月8日の市議会厚生委員会に「介護報酬引き上げの趣旨説明には40名が駆けつけ傍聴しました。また、医労連の院所、事業所所在地の自治体はもちろん、この間、新たに介護報酬の再改定を求めるキャラバン行動を行ってきました。これらの行動が今回の北海道議会の意見書採択の力になったこと間違いありません。

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

事業所からも多くの賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

また、道内の介護事業所に介護報酬再改定を求める個人・団体の賛同署名

ニクス笑ア7

芝罘☆友衛



果物狩りと言えはハスカップ!

野村昭典・北海道・MSW
果物狩りといえば、サクランボ、イチゴ、リンゴが浮かびますが、北海道では低木のハスカップ。子どもでも簡単に摘み取りができます。実は紫色でブルーベリーに似た甘酢っぱい味です。先日、妻と2カ月の長女と一緒にハスカップ狩りをしました。ヨーグルトやアイスクリームに混ぜて味わうと格別ですね。

◇政府を追い詰めたい!
秋吉京子・ケアマネ・岡山

戦争法案が衆議院を通過しました! 医労連をはじめ弁護士、知識人が反対の声をあげていますが、まだまだ多くの人に声を届け、世論で政府を追い詰めていきたい!

◇労働者の権利を学んでほしい
相馬貴之・事務・岡山

民医連に加盟する医療生協

の当法人でさえも、利潤追求主義を感じる今日この頃です。経営幹部にも、労働者の権利等学んでもらいたいものです。

◇医労連共済の利点
田頭賢治・看護師・岩手

3月に第一子が生まれました。役場へ出生届けを出しに行った後に組合事務所へ行き、医労連共済に何口入れるか聞きに行きました。医労連共済は、電話やネットではなく、直接、組合の担当者との場でいろいろ相談できるのでもとても良いと思っています。

◇憲法改悪断固反対
桑田純恵・岡山・ケアマネ

憲法は国に守らせるもの。法律は国民に守らせるもの。9条を改悪するとは、何事でしょうか! 断固反対、平和な日本を守りたいです。

◇体組成計効果
青森りんご・青森

春に、体組成計が職場に設置され、職場がまず実験台になりました。体重、体脂肪を減らそうとダイエットに励むスタッフがいって脱帽です。ものすごくスタイル良くなっています。患者さんの指導に役立つといいなあ。

書記局員紹介

よろしく
お願いします



7月16日付けで本部書記局に入職しましたので紹介します。

ゼロからがんばります

皆様こんにちは。新入職員
の寺園通江と申します。元看護師です。この度、ご縁あって日本医労連の書記局員として勤務させていただきます。これまで、外から関わる事があった自分が、本部で勤務する事になるとは。集会等で見かけた際には「おーい、寺ぞん。」と、声をかけて下さいませ。日本酒と御蕎麦が大好きです。

前回の答えは「ツユノハレマ」掲載者と合わせ、10名様にクオカードを送ります。

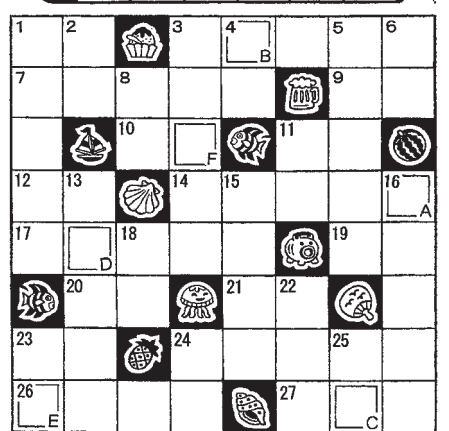
【読者のページ】は、パズルとともに毎月第2木曜日に掲載。クイズ解答は、職場のホットな話題や紙面の感想などを合わせて9月11日までにお寄せ下さい。

組合(病院)名・職種・氏名(匿名可)・〒と住所を必ず書き、〒110-0013 台東区入谷1-9-15 日本医労連教育宣伝局「読者のページ」係 FAXは03-38875-6270まで。

ヨコのカギ

- 入道雲を正確には…乱雲といえます
- 徳島の夏に欠かせないもの
- これで熱帯夜も安眠
- 草木も眠る……三つ時
- 取れば取るほど増える
- 一色で模様がない
- ……の音もでない
- 「高砂や〜」で有名
- 文字を圖案化します
- 相手の……をかいた作戦で試合に勝つ
- 竹や梅よりも上
- 十人十……の顔かたち
- 絵を……に入れて飾る
- 民主主義の原則?
- すし屋でのしょうゆ
- S Fは空想……小説

ザクロスワード



【問題】二重ワクの文字を、A・Fの順に並べてできる言葉は、なに?
……
タテのカギ
1 夏の森で降る「雨」柱の……。玉に……
2 「撮影開始」の同義語おぼれる者がつかむ
3 柔道や剣道のけいこ場金利ともいいます
4 ……を射る
5 ……を射る
6 ……を射る
7 ……を射る
8 ……を射る
9 ……を射る
10 ……を射る
11 ……を射る
12 ……を射る
13 ……を射る
14 ……を射る
15 ……を射る
16 ……を射る
17 ……を射る
18 ……を射る
19 ……を射る
20 ……を射る
21 ……を射る
22 ……を射る
23 ……を射る
24 ……を射る
25 ……を射る
26 ……を射る
27 ……を射る

医労連共済だより

第65回定期大会で、医労連共済第26期事業報告・決算及び第27期事業方針が承認され、第26事業年度の個人還元金を還元率2%で実施することが決まりました。

第26事業年度個人還元金は2%

今年は、さらに…25周年記念還元金をプラス

これまで、22期から25期までは東日本大震災の影響、大型給付や医療共済の増加などで個人還元金ができませんでした。5年ぶりの実施となります。

今年、さらに医労連共済25周年記念の特別還元金として「個人共済加入者」および「個人共済と組織」

個人還元金対象は、2015年6月30日に個人共済、組織一律共済に加入の方です。年度途中に解約や掛金納入遅延の場合は還元されません。

また、通常還元金は納入掛金を上回る共済金給付を受けた加入者には交付されませんが、特別還元金は共済金給付の有無にかかわらず交付されます。交付日が決まります。次第お知らせします。

医療の眼

心のない「戦後70年談話」

内外から注目された安倍首相の「70年談話」は、「謝罪」模様の包装紙をかけた中身は心の心のないものとなった。中国東北部・朝鮮の支配権をめぐった侵略戦争である日露戦争を「植民地支配のもとにあった多くのアジアやアフリカの人々を勇気づけた」など歴史の歪曲も甚だしい。

全文読んでも謝罪など全く感じられないばかりか、誰が誰に対して言っているのかと思うほど、日本の首相として戦争責任に言及がなく、出した必要性さえ疑う。

追い詰められる安倍政権
言葉の羅列でも「謝罪」の色を付けて出さざるを得なくなったのは、この間の戦争法反対をはじめとする安倍政権を追い詰める国民の運動の力だ。

憲法学者や元内閣法制局長官等の違憲発言、国会論戦での野党の追及などで戦争法案の違憲性が国民の目に明らかになった。にも関わらず、衆議院で強行採決し成立を狙う政権に対し、全世代、各分野が反対の声を上げ、急速に拡大している。この平和と民主主義をまもる声は、政権が悪政を強行しようとするはるほど拡大し、さらに追いつめる、もう止まらない。

追い詰め材料は盛り沢山
岩手県知事選挙は、負けが見えた自民党が候補者擁立を断念、「違憲の安保法案は白紙撤回すべき」と表明した達増氏が野党の支持を受け無投票で3選を決めた。

川内原発再稼働もそう
だ。医療・介護施設の避難計画が立てられない実態を

戦争法案をめぐっては与党議員の暴言・失言に留まらず、国会を無視した自衛隊統合幕僚監部の内部文書が明らかになった。文書では自衛隊を「軍」と記載し、法案にないことも盛り込まれている。憲法違反の法律は廃案しかない。

医療・福祉労働者も立つ
私たちは先輩たちの痛苦の経験から、二度と戦争協力に駆り立てられないことを運動の基本にしていきたい。今、一人ひとりが声をあげ、やれることをやりきらなければ取り返しがつかないことになる。

医労連は、学習しながら「戦争法反対」の職場決議を上げること、新聞意見広告の賛同募金等呼びかけられている。賛同には沢山の医療関係者や医労連の先輩からも協力頂いた。この場をお借りして感謝申し上げます。いのちまもる医療・介護・福祉労働者としての責任を果たすためにも頑張ろう。

中野千香子

違憲の戦争法廃案に力をつくそう

拡大は必須。
沖縄と連帯し戦争法廃案へ

沖縄・辺野古新基地建設問題も「雨々々進める」としか言わなかった政権が、世論を気にして一ヶ月の工事中止・対話のポーズを取らざるを得なくなった。しかし、政権が解決姿勢を見せなければ、只の時間稼ぎと国民の反発は強まる。

戦争法案をめぐっては与党議員の暴言・失言に留まらず、国会を無視した自衛隊統合幕僚監部の内部文書が明らかになった。文書では自衛隊を「軍」と記載し、法案にないことも盛り込まれている。憲法違反の法律は廃案しかない。

医療・福祉労働者も立つ
私たちは先輩たちの痛苦の経験から、二度と戦争協力に駆り立てられないことを運動の基本にしていきたい。今、一人ひとりが声をあげ、やれることをやりきらなければ取り返しがつかないことになる。

医労連は、学習しながら「戦争法反対」の職場決議を上げること、新聞意見広告の賛同募金等呼びかけられている。賛同には沢山の医療関係者や医労連の先輩からも協力頂いた。この場をお借りして感謝申し上げます。いのちまもる医療・介護・福祉労働者としての責任を果たすためにも頑張ろう。

中野千香子